

学校教育目標
気づいて 考えて やってみる！
— 自分を大切に 人を大切に 力を合わせて —

めざす子供像
 ○ 豊かに感じる子（気づく）
 ○ 考え学び合う子（考える・自分で考えて行動する力）
 ○ チャレンジする子（やってみる・やりぬく力）

めざす学校像
 ○ 子供が主役の学校
 ○ 出会いと感動のある学校
 ○ 地域と共に歩む学校

めざす教職員像
 ○ 確かな授業力をもつ教職員
 ○ 豊かな人間性をもつ教職員
 ○ 愛情と使命感に満ちた教職員

ふるさとを愛し、「知・徳・体」の学びを生きる力の基礎として身に付け、
 将来への夢と希望をもち、意欲に満ちた子どもの育成

中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための計画	評価指標(評価方法)	担当	目標値	自己評価(中間)			改善方策	評価(適切かどうか)			学校関係者評価 コメント
						達成度	評価			○ 適切	△ まあまあ	× 不適切	
知	未知の課題に経験・既習・他者の意見を関係付けて解決できる児童を育成する。	○思考の「すべ」を獲得し、それをいかせる授業実践を通して、「関係付ける思考力」の育成を図る。	・子供たちの問題解決過程を意識した「すべ」を獲得させる授業の実施。 ・「すべ」を意識した話型を児童と共有し活用する。 ・対話を通し考えを深めたり、新たな考えが生まれたりする授業構成。 ・学びを下支えするために、言語活動（学校丸ごと図書館・俳句）の推進。 ・特別支援教育の考え方（児童理解・個別最適な学び・低学年コグトレ）の活用。	教務部	80%以上 75%以上								
徳	自他を尊重する豊かな人権感覚を持った児童を育成する。	○積極的生徒指導の推進や自他を尊重する学級づくりを通して、豊かに感じる（気づく）子どもの育成を図る。	・児童会活動、委員会活動を充実させ、加計小トライ「あはそろじ」を意識化させていくことで児童一人一人が校内の諸課題に気づく力を高め、自分から改善に向かうような仕掛けの工夫。 ・児童一人一人の気づきや行動の改善が学校全体の諸課題の改善につながっているという実感を持たせる。	生徒指導部	80%以上								
体	健康・安全への意識を持ち、自らの生活をよりよくする実行力のある児童を育成する。	○体力の向上を図る。 ○健康・安全教育（命の教育）の実践を通して心と体を整える。	・走力・持久力に対する重点的な取り組みを通して体力の向上を図る。 全校体カテストは（6月） 再体カテストは（10月）に実施する。 ・マラソン大会に向けて、自己目標を立て持久力の向上を目指す。 ・生命（命の教育）を各学年の発達段階に応じて計画し、実施する。	保健体育指導部	70%以上 70%以上 100%								
信頼される学校	地域・保護者と連携し、子どもが創る、大人が支える学校を構築する。	○学校生活を支える家庭環境や、子育て・学びへの考えの醸成を図り、地域・保護者と連携して子どもを支える。	・PTA教育講演会や懇談会を通して、学校生活を支える家庭環境・子育て・学びへの考えの醸成を図る。 ・地域・保護者と連携して、探究的な学習の取組を充実させ、地域のよさを語ることで児童の育成を図る。	総務部	85%以上								

評価基準	A	達成率が90%以上
	B	達成率が80%以上90%未満
	C	達成率が60%以上80%未満
	D	達成率が60%未満